

■平成28年度の内部監査結果について

C-EMS（チームス）では、各所属での環境配慮活動の取組状況を確認するため、内部監査を毎年実施しています。平成28年度の監査では、各所属の業務内容に応じた効果的な取組みを実施していることが確認されました。皆さんの所属・職場でも、参考となる取組みについては、ぜひ実施してみてください！

事例1 学校でのC-EMS運用 弥生小学校

小中学校を含む教育委員会では、平成25年度からC-EMSの運用が始まり、平成28年度は初めて学校が監査対象となりました。

弥生小学校では、放課後は職員が職員室に集まり業務を行うことで、節電や冷暖房の省エネに取り組んでいます。

また、学校では用紙の使用量が多いため、分別の徹底にも積極的に取り組んでいます。



事例2 利用者にも協力を 千城台公民館

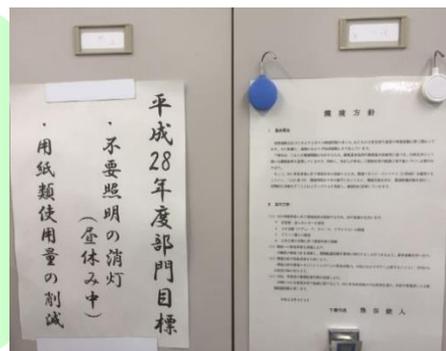
全部屋のドアに「省エネ実施中」の貼り紙を掲示し、空調を切り忘れていた利用者には、注意喚起をするなど、職員だけでなく、利用者も含めた取組みを行っています。

また、使用したポスターの裏紙を利用して、掲示物を作成しています。

事例3 部門目標の掲示 海浜病院事務局

環境方針の横に、部門目標を掲示することで、各職員への部門目標の周知や意識向上につなげています。

また、電気スイッチの周りに節電を、コピー機の前に用紙使用量の削減を呼びかける掲示を行っています。



今後の取組みのヒント ～「COOL CHOICE」って？～



低炭素型の「製品」「サービス」「ライフスタイル」など、温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」を促す国民運動のこと。

千葉市もCOOL CHOICEに賛同しており、ロゴマークを使用することができます。

千葉市地球温暖化対策実行計画 改定版を策定しました！

千葉市地球温暖化対策実行計画 改定版では、市域全体から排出される温室効果ガスと、市の事務事業から排出される温室効果ガスの削減について、数値目標を定めています。

市の事務事業では、温室効果ガス排出量を2013年度比で、22%削減が目標となっています。

市自らが率先して環境負荷の低減に取り組み、市民・事業者の環境配慮活動を促進していくため、職員の皆さん一人ひとりによる取組の推進をお願いします。

保育所にLED照明が 導入されます！



市では、これまで区役所をはじめとし、道路照明灯や防犯街灯、公園照明灯にLED照明を導入してきました。

平成29年度には、28ヶ所の保育所でLED照明が導入される予定となっており、C-EMSで定めている「LED照明導入ガイドライン(H27.8)」に基づいて、LED照明が導入される、初めての事例です。

LED照明導入施設の拡大のため、各施設の管理者は、LED照明導入ガイドラインに基づき、積極的にLED照明を導入していただくようお願いします。

窓付封筒は分別せずにリサイクルできるものへ！

プラスチックフィルムを使用した窓付封筒は、フィルム部分を切り取らないと、リサイクルすることができません。

しかし、窓部分にグラシン紙を使用した窓付封筒は、分別せずにリサイクルができるため、市では、グリーン購入対象物品の調達基準で、窓部分にグラシン紙を使用した窓付封筒を購入・調達するよう定めています。

また、窓付封筒を作成する際は、分別せずにリサイクルができる旨の記載をお願いします。

省資源のため、「市民に時間を返す」ために、窓付封筒は分別せずにリサイクルできるものを使用しましょう！

※窓付封筒を使用して、発送を行う事務を委託する場合は、委託の仕様に、「窓部分にグラシン紙を使用すること」、「分別せずにリサイクルできる旨の表示をすること」を加えていただくよう、お願いします。

この封筒は、窓部分にグラシン紙を使用していますので、窓部分を切り取らなくてもリサイクルできます。

公用車に燃料電池自動車(FCV)を導入しました！

燃料電池自動車(FCV:Fuel Cell Vehicle)は、水素と酸素の化学反応によって発電した電気を使って走る自動車です。

走行時に、二酸化炭素を排出しないことから、燃料電池自動車の活用は地球温暖化対策に資する取組みとして注目されています。

市では公用車として使用するとともに、イベントでの展示等による普及啓発を行っています。

燃料電池自動車の貸出は、環境保全課で行っています。

(245-5199(内線90-2720))

